

「ありたい未来」の実現に向けて必要とされる取組（重点戦略：総合戦略）案

240702

まちづくりの基本方針	ありたい未来・イメージ	関連施策	想定される事業	
<p>結婚・出産・子育て期に住み続けたいまちをつくる</p> <p>本市は全国と比較して少子化傾向は少ないものの、子育て期に市外へ転出してしまいう地域特性があります。そのため、子どもが育つ環境の充実に努めるとともに、子育て世帯が暮らしやすいまちづくりを推進し、子育て期に住み続けたいまちとしてのブランドを形成します。</p> <p>とりわけ、子育てに対する親の負担やストレスを軽減するとともに、親が実現したい暮らしの希望をかなえるための支援に努めます。</p>	<p>1) 子どもが育つ環境や子育てと生活を両立する環境のよさから、子どもを持つ家族が知立市に魅力を感じ定住する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て中の親が希望する暮らし方や働き方がかなう。 ・ 放課後児童クラブや相談体制の充実により子育てに対する安心感が高まっている。 ・ 学校教育やスポーツ、キャリア教育など、質の高い学びを地域で支える環境が整っている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠から出産・子育て期までの切れ目のない支援（子ども課・健康増進課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 妊娠中や子どもの月齢・年齢に応じた相談体制を充実し、必要な支援につなげます。 ➢ 育児講座などを行い、家庭の子育て力を育みます。 2. 保育・放課後児童クラブの質の充実（子ども課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 保育者の人材確保及び資質の向上に努めるとともに、民間保育所における保育補助者の雇用などに対する支援に取り組みます。 ➢ 保護者の多様な働き方・ニーズをふまえた保育や放課後の子どもの居場所づくりに取り組み、安心して子どもを預けられる環境をつくりまします。 3. 子育て世帯を地域・社会で支える仕組み（福祉課・子ども課・学校教育課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市内事業者や店舗などと協働し、子どもと一緒に安心して外出ができる地域づくりに取り組みます。 ➢ 学校安全ボランティア（スクールガード活動）やこども 110 番などによる子どもの見守り活動を推進します。 4. きめ細やかな支援が必要な家庭や子どもへの支援の充実（関係各課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 子どもの障がいの程度や心身の発達段階に合わせた療育支援を行うとともに、親子のより良い関係づくりの支援などに取り組みます。 ➢ いじめや不登校など、児童生徒一人ひとりの状況に寄り添った支援に取り組むとともに、保護者の不安や悩みを相談できる場所づくりに取り組みます。 5. 保護者が自分の時間を過ごせる機会の創出（家事・育児支援など）（企画政策課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 子育て中の保護者が趣味や関心ごと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ にじいろニコニコ出産・子育て応援交付金事業 ・ 産後ケア事業 ・ こんにちば赤ちゃん訪問事業 ・ こども家庭センター ・ 放課後児童クラブ ・ 子育て支援センター ・ ファミリー・サポート・センター ・ 子育て応援団事業 ・ こども 110 番 ・ 学校安全ボランティア（スクールガード活動） ・ 子どもの居場所づくり（子ども食堂等）の支援 ・ 特別保育（一時保育・休日保育、病児・病後児保育） ・ 民間保育所保育補助者雇用事業 ・ 子どもサポート教員配置事業 ・ 少人数学級事業 ・ 魅力ある学校設計事業 ・ 教育支援センター ・ 早期適応教室推進事業 ・ 水泳授業等支援事業 ・ 中学校部活動指導員の配置 ・ 放課後子ども教室 ・ コミュニティ・スクール ・ 生活困窮者子どもの学習・生活支援事業 ・ 子ども議会 ・ ちりゅうこどもフェスティバルの支援 ・ 高齢者など、経験や知識が豊富な人材が子育てに協力できる仕組みづくり ・ 不登校の児童生徒等の健康診断・健康管理 ・ 認可外保育施設の利用者に対する支援

				<p>に取り組める時間を過ごせたり、リフレッシュできる機会づくりを支援します。</p> <p>6. 子どものそばで働ける環境づくり・創業支援（子ども課・経済課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 企業の子連れ出勤制度や事業所内保育の導入など、子どものそばで働ける環境づくりを支援します。 ➤ 0歳児から2歳児までを受け入れる保育施設や企業の新たな事業展開など、創業支援に取り組みます。 <p>7. 子育てに係る経済的な負担を軽減する仕組み（学習支援、子ども食堂など）（福祉課・子ども課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ひとり親や生活困窮家庭などの子どもの学習支援に取り組みます。 ➤ 地域で運営される「子ども食堂」などの居場所づくりに対する支援を行います。 <p>8. 質の高い学校教育の推進（教育庶務課・学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 児童生徒一人ひとりの個性や学力・能力を伸ばす教育に取り組みます。 ➤ 学習内容や学習形態の多様化に対応し、ICTを取り入れた教育内容の充実に取り組みます。 ➤ 各小中学校において、地域に根差した特色ある教育活動を推進します。 <p>9. 子どもを地域で育てる仕組み（スポーツ、文化・芸術、キャリア教育など）（学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ コミュニティ・スクールなど、地域住民が教育活動に参加する仕組みをつくり、学校と地域の連携強化を図ります。 <p>10. 子どもの主体性や意見を尊重する仕組み（子ども課・学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子どもが自ら考え、行動する力を養う保育・学校教育に取り組みます。 ➤ 子どもが自身の考えを表明できる機会をつくるとともに、その意見を受け止め、尊重される仕組みづくりに取り組みます。 	
--	--	--	--	--	--

		<p>4) 様々な人が自己実現したり、交流を深められる場や機会が新たな投資により創出され、まちに対する誇りが育まれる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを持つ世帯が集まり交流できるイベントが開催される等により、子育てを応援するまちとしてのイメージが定着する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てママ・パパの交流機会の創出(子ども課・健康増進課・生涯学習スポーツ課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 子育て世代向けのイベントを開催するなど、ママ・パパ同士のつながりが生まれるとともに、気軽に交流を深められる機会づくりに取り組みます。 ➢ 子育て世代向けの生涯学習講座を開催するなど、同じ趣味や関心を持つママ・パパが集まる機会づくりに取り組みます。 2. 子育てママ・パパが子どもと一緒に楽しめる場・機会の提供(子ども課・健康増進課・生涯学習スポーツ課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 親子のふれあいが生まれる場所や機会の充実に取り組みます。 3. 不妊・不育に関する相談支援(健康増進課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 専門相談窓口の周知や治療費助成など、不妊・不育症治療に取り組む人の負担軽減に取り組みます。 4. 国籍に関わらず、育児情報へのアクセスや育児相談・地域でのつながり作りができる場の創出(企画政策課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 外国籍の家庭が育児・子育てに関する情報にアクセスしやすいように、多言語での情報提供や相談支援に取り組みます。 ➢ 多文化子育てサロンなど、外国人親子と日本人親子の交流の場づくりに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育てママ・パパのための交流イベント(働いている世代が参加できる工夫、デジタル活用等) 子育てママ・パパが子どもと一緒に楽しめる場・機会の充実 生涯学習講座の充実(子育て世帯をターゲット) 不妊治療費助成事業(健康増進課) 多文化子育てサロン事業 多言語 Facebook の運用
<p>居住地として選択される新たな流れをつくる</p>	<p>本市はものづくり産業を中心とした西三河地域で働く人が暮らすまちとして成長してきました。一方、ものづくり産業の景況に応じて人口変動するという地域特性を有しています。今後、リニア中央新幹線の開業により名古屋駅周辺の中核性向上が見込まれる中で、本市の交通利便性を生かし、そこで働く人の暮らしの場としての機能を高めていきます。 本市は東海道の宿場町で交通の要衝として発展した歴史のあるまちです。地域資源を磨き上げるとともに、多くの人々の交流を促すことで、本</p>	<p>2) 生活するまちとしてのブランド力が高まり、西三河に加え名古屋で働く人が、知立駅をはじめとする鉄道駅周辺を居住地として選択する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺には日用品購入や食事ができる場などができ、近隣に暮らす人たちの生活利便性が向上する。 名古屋までのアクセス優位性と利便性の高い生活環境、子育て環境のよさから住みたいまちとして注目される。 名鉄名古屋本線・三河線の高架化が進み、沿線のブランド力が一層高まる。 リバースモーゲージ等の活用により中古住宅の流通が活性化し、若い世代の住宅の選択肢が増える。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 名古屋からの移住を目的としたブランディング(企画政策課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 知立市ならではの暮らしをブランディングすることにより、西三河に加え名古屋で働く人が生活するまちとしての新たな流れをつくります。 2. 良質な住宅・宅地の供給(建築課・まちづくり課・都市開発課) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 土地区画整理事業や市街地再開発事業による健全な市街地の形成や適正規模の宅地供給を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 知立駅周辺土地区画整理事業 知立駅南土地区画整理事業 知立蔵福寺土地区画整理事業 鳥居地区土地区画整理事業 知立西新地地区市街地再開発事業 都市計画道路整備事業 空家・中古住宅の流通・利活用に関する民間との連携(リノベーション・リバースモーゲージの推進等) 住宅取得・住み替え等の相談 多世代住宅補助

<p>市に対する市民の誇りを育み、転出の抑制に取り組めます。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 古い住宅は店舗や飲食店等にも利用され、個性的で魅力的なスポットが市内各地に創出される。 	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者による住宅・宅地の供給に際しては、知立市開発等事業に関する手続条例に基づく事前協議などにより、安全で快適な住環境の形成を誘導します。 単身・多世代など多様な世帯構成の住宅ニーズに対応できるよう、持ち家や賃貸などの多様な住宅の供給を図ります。 <p>3. 住まいに関する相談体制の充実（建築課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産事業者や金融機関などの関係団体と連携し、住宅取得や住み替え、リフォームなどに関する総合的な相談窓口を設置するなど、住まいに関する相談支援を充実します。 <p>4. 空家対策・利活用の推進（建築課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産事業者との連携による相談支援に努めるとともに、住宅や店舗、事務所などの多様な利活用につながる仕組みづくりに取り組めます。 <p>5. 中古住宅の改築推進による流通支援（建築課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 転入世帯や市内での住み替えを検討する世帯などのニーズに対応できるよう、中古住宅の流通を支援するほか、取得やリフォームなどの支援に取り組めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 定住者に対するインセンティブの付与（経済的なものではなく、手厚い情報提供等） 地域性、人やお店等のブランディング
	<p>4) 様々な人が自己実現したり、交流を深められる場や機会が新たな投資により創出され、まちに対する誇りが育まれる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設や知立駅周辺整備で生まれる広場等が積極的に利用され、趣味や学び、市民活動等を行うために多くの人を訪れる。 市民相互の新たな交流が促進されることで、市民主体による多様な活動を生み出すエコシステムが形成される。 	<p>1. 市民が活動できる場や仕組みの創出（公園・広場等の民間活力の活用、マルシェ等の集客・交流イベントが開催される仕掛け）（経済課・都市計画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 知立駅周辺で整備される広場や公園が市民主体の様々な活動ができる場所となるよう、民間活力を活用しながらその仕組みづくりに取り組めます。 マルシェ等の集客・交流イベントが開催される仕掛けづくりに取り組めます。 <p>2. 生涯学習・スポーツなどの自己実現を促す仕組み（生涯学習スポーツ課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが生涯学習やスポーツなどを身 	<ul style="list-style-type: none"> 知立駅周辺公園整備事業 知立駅周辺賑わいづくり事業 知立駅周辺エリアプラットフォーム事業 生涯学習講座の充実（多世代、特に若者・単身者をターゲット） 生涯学習の担い手創出（得意なことがある市民を講師として活用できるように支援する等） 地域でのスポーツに関する活動支援（みなみスポーツクラブ等） スポーツに関する民間連携 プロスポーツ選手との交流 まちづくり推進支援・市民活動支援事業（活動場所・運営等への支援）

				<p>近に感じ、自分らしく、楽しみながら学びを深められる環境づくりに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 様々な世代のニーズに対応できるよう、生涯学習講座や自主講座、民間講座などの内容を充実します。 ➤ スポーツ教室や体験型イベント、プロスポーツ選手との交流などにより、スポーツへの親しみをもてる機会づくりに取り組みます。 <p>3. 生涯学習の担い手育成の促進(生涯学習スポーツ課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 生涯学習の講師と受講者が相互に学べる機会づくりに取り組むなど、生涯学習の担い手育成を促進します。 <p>4. 同じ関心を持つ人が出会う・つながる仕組み(企画政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 共通の趣味や関心ごとを持つ人が出会い、交流を深められる仕組みづくりに取り組みます。 <p>5. 魅力ある図書館づくり(文化課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 資料の貸出だけでなく、電子図書の充実など、デジタル技術の進展に対応して、誰もが読書活動ができる環境づくりに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガバメントクラウドファンディング事業 ・ 市出身者を活用したイベント(自己実現・マッチング等)
	7) 地域の歴史や文化、緑を継承するとともに、昔からあるものを大切にすることで、持続可能な風格のあるまちになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元のまつりが盛り上がり、将来の担い手が着実に育っている。古くから受け継がれてきたまちなみや地域活動を次の世代に繋ごうとして活動する市民が増えている。 ・ 地域の課題を自分ごとととらえ、その解決を目的として活動する市民団体やコミュニティビジネスが増加している。 ・ 農地が保全されており、都市と緑が調和した良質なまちなみが継承されている。 	<p>1. まつり・伝統行事の保全・活用(経済課・文化課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ユネスコ無形文化遺産に登録された「山車文楽とからくり」をはじめとする伝統行事・伝統芸能などの後継者の育成などを推進します。 ➤ 地域のまつりなどの行事に子どもや若い世代が参加しやすい仕組みづくりに取り組みます。 <p>2. 歴史資産・文化財の保全・活用(経済課・文化課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 国指定重要文化財建造物である「知立神社多宝塔」をはじめとする歴史資産・文化財の適切な保全・活用を図ります。 ➤ 本市の歴史資産・文化財に関する調査に取り組み、価値の高い資産につ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史資産や文化財を活用したイベント等の開催 ・ 地域のまつり等に子どもや現役世代が参加しやすい仕組みづくり ・ 知立まつり、花しょうぶまつり等 ・ 農地マッチング ・ 営農者支援 	

				<p>いては新たな文化財指定を目指します。</p> <p>3. 農地の保全・活用（経済課・都市計画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 主力作物として米の生産を推進するとともに、農地の集積・集団化による農業の効率化など、営農者支援の取組を推進します。 ➤ 都市農地は、周辺の土地利用に配慮しながら保全に努めます。 ➤ 学校などと連携しながら、子どもの農業体験学習や給食での地産地消の推進など、次世代への農業に対する理解を深めるための活動を推進します。 	
	<p>8) 知立市で暮らす魅力やまちのよさが広く認識され、知立市民であることを誇りに思う人が増えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS やマスメディアによる情報発信を通じて知立市の魅力が拡散され、まちの魅力に対する認知度やイメージが向上する。 ・ これまで知立市に対する思いのなかった市民が、知立市で暮らしている価値に気づく。その価値を更に発信する。 ・ 子どもたちが、知立市を理解し、好きになっている。知立市に対する興味が高まり、様々な地域活動に参加している。 	<p>1. 市の発信力の向上（協働推進課・企画政策課・経済課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ LINE や Facebook、Instagram などの SNS を活用した情報発信に努め、様々な世代へのアプローチを図ります。 ➤ 転入届提出時における情報提供の充実やデジタル観光などの活用により、市民へ直接発信する機会をつくり、知立市の魅力に関する認知度の向上を図ります。 <p>2. 子ども・若い世代が地域の歴史・伝統文化などを学ぶ機会の創出(シビックプライドの形成)（企画政策課・経済課・文化課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子ども・若い世代が歴史・文化などのまちの魅力とふれあう機会を創出します。 <p>3. ブランド商品などの開発（財務課・経済課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 関係団体と連携し、かきつばたやあんまき、市内農産物などをはじめとする知立市らしさが活かされた特産品やグルメの開発を促進します。 <p>4. 多文化が息づくまちとしての魅力の再発見・ブランディング・情報発信の充実（企画政策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 多国籍なグルメやイベント、出会う人の魅力を再発見するとともに、多文化が息づくまちとしてのブラン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者に対する支援の充実（転入届提出時の情報提供等） ・ 広報誌やホームページ、SNS 等の改善・充実 ・ LINE 公式アカウントの活用 ・ ちりゅっぴ、知立市&ちりゅっぴ PR 部長の活用 ・ 大学・高校等との連携事業 ・ 知立らしさが活かされた特産品・グルメの開発支援 ・ ふるさと納税返礼品の開発・PR ・ 多国籍な地域資源（多国籍グルメ・イベント・人 等）の情報の収集と発信 	

<p>知立駅周辺の整備を契機に魅力的なまちをつくる</p>	<p>知立駅付近連続立体交差事業をはじめとする知立駅周辺の整備事業は、本市誕生以降で最大のプロジェクトになります。市内の南北の移動利便性を向上させるとともに、市民生活や産業活動の場を再構築し、本市で暮らす、働く場としての魅力を高めていきます。</p> <p>都市基盤や施設などのハード整備を行うとともに、市民が市内で様々な活動を行い、楽しみながら交流を深めあうための仕組みづくりを行っていきます。</p>	<p>3) 知立駅周辺の整備をきっかけに、魅力的で便利な地域になり、そこで働く人や立ち寄る人が増える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力的な店舗が立地するとともに、イベント等が定期的開催され、駅周辺に行けば何か楽しい体験ができると思える雰囲気が醸成される。 ・ 知立駅から通勤・通学バスに乗り換えて通勤・通学する市外の人や知立駅から通勤・通学する市民が駅周辺で時間とお金を消費する。 	<p>ディングや情報発信に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基盤整備・連続立体交差の推進（都市開発課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 中心市街地における交通渋滞の解消や鉄道による広域的な交通結節機能を最大限に活用した都市づくりを進めるため、県や鉄道事業者と連携しながら、連続立体交差事業を推進します。 ➢ 知立駅周辺における幹線道路や駅前広場、公園の整備を進め、本市の玄関口としての魅力向上を図るため、知立駅周辺及び駅南における土地区画整理事業の円滑な推進を図ります。 2. 土地の有効活用と都市機能集積の促進（都市計画課・まちづくり課・都市開発課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地区計画などの手法を活用し、本市の中心市街地にふさわしい、良好な都市環境の形成を誘導します。また、知立駅の利用者や地域住民の利便性向上に資する都市機能の集積を図ります。 ➢ 知立駅周辺は、土地区画整理事業などの進捗にあわせて商業系の土地利用を図ります。 ➢ 商業軸を形成する幹線道路については、電線類の地中化などにより高質な街路空間の形成を図るとともに、シンボル道路として魅力的な街並みの形成を図ります。 ➢ 西新地地区においては、市街地再開発事業の手法による土地の高度利用を図ります。 3. 知立駅からの回遊を狙った観光の促進（経済課・都市計画課） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 観光交流センターにおける効果的な情報発信やイベント開催などに取り組むほか、知立駅を起点とした観光スポットへの回遊の促進を図ります。 ➢ 公園や歩道に彫刻を設置するなど、 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知立駅付近連続立体交差事業・関連事業 ・ 知立駅周辺土地区画整理事業 ・ 知立駅南土地区画整理事業 ・ 知立西新地地区市街地再開発事業 ・ 都市計画道路整備事業（知立南北線等） ・ 知立駅周辺公園整備事業 ・ 観光交流センターの活用 ・ 観光情報の効果的な発信 ・ 新しい地域資源の発掘（人・お店・地域性等を活用） ・ 野外彫刻プロムナード ・ 公共施設のあり方の検討
--------------------------------------	--	---	--	---	--

			<p>回遊性のある風景づくりに取り組みます。</p> <p>4. 生活必需品が揃う利便施設や飲食施設などの立地を誘導（経済課・まちづくり課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 西新地地区における市街地再開発事業において、知立駅の利用者や地域住民のニーズに合わせた生活利便施設を誘致するほか、交流を育むにぎわい空間の演出に取り組みます。 <p>5. 公共施設配置などの適正化（財務課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公共施設の総数、配置、用途などのあり方を検討し、適正化させることにより、市民サービスの向上と支出の削減などを図ります。 	
	<p>5) コンパクトなまちの特性を活かして、公共交通や自転車・徒歩による移動がしやすくなるとともに、ゆっくりとした移動を楽しめるまち、遠距離移動に頼らない暮らしが形成される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配サービスの普及や自転車等のシェアリングシステム導入等により自家用車がなくても困らない生活環境や移動手段が構築されている。 ・ まちなかに休憩スポットや立ち寄りスポットが立地し、散策や自転車によるゆったりとした移動を楽しむことができ、健康づくりに関心を持つ人が増えている。 	<p>1. 市民の移動を支援する仕組み（経済課・まちづくり課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 鉄道からの交通結節機能を強化し、電車やミニバス、路線バス、タクシーに加え、自家用車や自転車を含めた乗換利便性の向上など、駅前広場における交通手段相互の連携強化を図ります。 ➤ ミニバスの利便性向上を図るとともに、ライドシェアやシェアサイクルなどの新たなモビリティの導入を推進します。 <p>2. 歩行空間の確保・道路の修景の推進（土木課・都市計画課・都市開発課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 歩行者が安心して歩くことができる空間を確保するため、歩道の設置や段差の解消、点字ブロックの設置などのバリアフリー化を推進します。 ➤ 池鯉鮒の歴史と自然の散歩みちを中心に、緑道や散歩道の整備を進め、歩行者空間のネットワーク化を図ります。 <p>3. 市街地における緑化推進（土木課・都市計画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 道路や公園などの公共空間の健全な緑化を推進するとともに、民有地における緑化推進に取り組みます。 <p>4. 休憩空間の整備（経済課・土木課・都市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域公共交通事業（ミニバスの利便性向上） ・ ライドシェアやシェアサイクル等の新たなモビリティの推進 ・ 駅前広場における鉄道・バス・タクシー等、交通手段相互の連携強化 ・ 幹線道路の歩道整備 ・ 緑化推進事業 ・ 散歩みち整備事業 ・ ユニバーサルデザインの推進 ・ ベンチ等の休憩スペースの設置 ・ 移動スーパー事業への支援 ・ 健康知立マイレージ事業 ・ 健康イベント

				計画課) ▶ 遊歩道や公園などの公共空間や観光施設において、ベンチや東屋などの休憩スペースをもうけることにより、観光客や地域住民が安心して休憩できる空間を整備します。 5. 移動スーパー事業が展開される仕組み(長寿介護課) ▶ 日常の買い物が困難な地域や自家用車での買い物が困難な市民に対する買い物支援のため、移動スーパー事業が展開される仕組みづくりに取り組みます。 6. 健康づくりを応援する仕組み(健康増進課) ▶ 健康イベントや健康知立マイレージ事業など、市民一人ひとりの健康づくりを応援する仕組みづくりに取り組みます。	
市内に新たな雇用をつくる	市内には雇用の場が少なく、多くの市民は市外で働いています。そこで、市内への企業誘致や知立駅周辺に賑わいをもたらす店舗等の立地を誘導することにより、市民が地元で働く選択肢を増やします。 とりわけ市民や通勤・通学で知立駅を利用する多くの人が、本市で過ごす時間を楽めるように、様々な形態の小売・サービス等の誘致・創業や市民による起業を促進します。	3) 知立駅周辺の整備をきっかけに、魅力的で便利な地域になり、そこで働く人や立ち寄る人が増える。	<ul style="list-style-type: none"> 自身の希望に応じた働き方に合わせた起業にチャレンジする人が増えている。市内にコミュニティビジネスが生まれ、様々な形態の小売・サービス、観光事業等が登場する。 豊富な人材が魅力となり、様々な業種の企業が新たに進出する。 	1. 企業誘致の推進(企業立地推進課) ▶ 産業促進拠点における製造業の進出や知立駅周辺などにおける様々な業種のオフィスの立地を促進することにより、多様な産業の集積や雇用機会の拡大を図ります。 2. 商工業の活性化(経済課) ▶ 商工会や地域金融機関などと連携して、中小企業・小規模事業者の経営支援のほか、技術力向上や資金供給の円滑化などの経営課題への支援に取り組み、経営の安定化を促進します。 ▶ 週末創業個別相談会などの相談窓口や支援体制を充実することにより、創業予定者への必要な支援に取り組みます。 ▶ 知立駅周辺において、様々な形態の小売・サービスや観光事業などが生まれるよう、必要な支援に取り組みます。 3. 雇用拡大の促進・就業支援(経済課) ▶ 事業者や個人が行うリスクリング・学びなおしの取組に対する支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致(工場、様々な業種のオフィス等) 企業立地推進補助金(再投資、オフィス補助金等) 新規創業事業補助金 商工業活性化補助金 週末創業個別相談会 コワーキングスペース、シェアオフィス、チャレンジスペース等の支援 中心市街地出店者支援補助金 スタートアップ企業への支援(スタートアップと市内企業・大学などとの連携等のビジネスマッチング・産官学連携) リスクリング・学びなおしの機会づくり 起業への働きかけ(働き方の選択肢を増やす等) 日本語教室 外国人市民向けキャリア・起業支援

				<ul style="list-style-type: none"> ➤ ハローワークなどの関係機関と連携し、若年層や高齢者、障がい者をはじめとするあらゆる立場の人の就労機会の拡大や雇用の定着を図ります。 4. 起業から自立までの支援（経済課） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 関係機関と連携し、起業予定者への起業から自立までの伴走支援の仕組みづくりに取り組みます。 ➤ スタートアップ企業や市内事業者、大学との交流を促進するなど、ビジネスマッチングにつながる仕組みづくりに取り組みます。 5. 事業承継の仕組み（中小ものづくり事業者のM&A、小売・飲食事業の起業志望者への継業）（経済課） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 事業承継個別相談会など、事業者のM&Aや小売・飲食事業の起業志望者への継業などを支援する仕組みづくりに取り組みます。 6. 企業が取組む多様な働き方への支援の拡大（経済課） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 関係機関と連携し、コワーキングスペースやシェアオフィスなど、事業者が行う多様な働き方の取組に対する支援を促進します。 7. 外国人材の活躍（企画政策課） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 日本語教室を開設して外国人市民への日本語教育やキャリア支援などに取り組み、外国人市民が希望する働き方の実現に向けた支援に取り組みます。 	
<p>多様な市民が安心して暮らせる協働のまちをつくる</p>	<p>本市では、子どもが世帯から独立した単身もしくは夫婦のみの高齢者世帯やものづくり企業の従業員をはじめとした男性単身世帯が多いという特徴があります。また、5千人を超える外国人が暮らしています。</p> <p>このように国籍や世代、家族構成など、様々な人たちが暮らす本市において、お互いの価値観の違いを認め合うとともに、全ての人が孤立することなく社会参加できる地域をつくります。また、市民の主体的な地域活動を促進し、暮らしやすい地域を形成します。</p>	<p>6) 全ての市民が孤立することなく、地域社会とのつながりを感じながら安心して暮らしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化や習慣、価値観の違いを理解しあい、あらゆる人たちがお互いを認め合っている。 ・ 様々な社会参加の機会が提供されるとともに、誰もが気兼ねすることなく参加しやすい雰囲気や創出され、人との出会いやつながりが生まれている。 ・ 高齢者、単身者、外国人はじめ、全ての市民が地域社会の一員であることを認識できている。 	<p>1. 地域共生社会の実現（関係各課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 分野を問わない相談窓口の整備や各機関の連携強化による包括的な相談支援体制の整備など、市民の困りごとへの相談支援の充実を図ります。 ➤ 社会的孤立の予防や、孤立状態にある人への支援として、地域とのつながりづくりや、社会参加支援を行います。 ➤ 世代や属性を超えて交流できる場や居場所づくりを推進するとともに、多様な主体が地域で集えるプラット 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重層的支援（高齢者・困窮・障がい・子ども） ・ 地域包括ケア（高齢者福祉の一体的支援） ・ 障害者相談支援事業 ・ 生活困窮者自立相談支援事業 ・ 成年後見支援センター事業 ・ 地域生活支援拠点等整備事業 ・ ひきこもり等支援事業 ・ 子ども食堂 ・ 高齢者サロン ・ まちかど運動教室

				<p>フォームの形成を推進します。</p> <p>2. 多文化共生の推進 (協働推進課・企画政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 多文化共生の意識づくりに取り組みます。 ➤ 国籍に関わらず暮らしやすい環境づくりのため、行政の多言語対応や情報発信、相談支援の多言語化、日本語教育の推進に取り組みます。 ➤ 外国人市民の社会参画の促進や文化的多様性を活かした地域づくりを推進します。また、就学状況調査の徹底など、子どもの教育の機会の確保や社会的孤立の予防に取り組みます。 <p>3. 市民主体のまちづくりの推進(協働推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市民活動団体への支援を行うとともに、ボランティア・市民活動センターの機能強化・充実を図ります。 ➤ 自治会・町内会活動のデジタル化支援など、時代のニーズに即した活動支援に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流協会への支援 ・ 日本語教室 ・ 多文化子育てサロン ・ 日本語学習支援補助金 ・ 外国人向け進路説明会 ・ 通訳・翻訳の充実 ・ やさしい日本語・多言語 Facebook ・ 市民向け多文化情報の発信 ・ 外国人市民からの意見聴取 ・ 早期適応教室推進事業 ・ 「人権尊重のまち宣言」の周知 ・ 人権教育・啓発推進事業 ・ まちづくり推進・市民活動支援事業 ・ ガバメントクラウドファンディング事業 ・ パートナーシップ・ファミリーシップ制度
	9) 地震や集中豪雨などの自然災害や犯罪に対する不安を感じることなく、安心して暮らせるまちになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の防災体制が充実するとともに、市民一人ひとりが災害発生時の行動を認識しており、大規模災害に対する不安が少なくなっている。 ・ 防犯体制や交通安全対策が充実している。 	<p>1. 自然災害に対する備えの強化(関係各課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 消防団や自主防災組織、災害時相互応援協定先などとの連携を強化するとともに、市外からの応援を円滑に受け入れられる体制を整備するなど、大規模災害発生時における対応力の強化を図ります。 ➤ 道路や橋梁などの長寿命化や、河川や排水路などの雨水対策を推進し、災害に強い土木施設の確保に取り組みます。 ➤ 上下水道の耐震化や老朽化施設の更新を推進し、安定したサービスの持続と災害に強いライフラインの確保に取り組みます。 ➤ 住宅の耐震診断・耐震改修や空家の適正管理などを促進し、市民の生命や財産を守るための備えを強化しま 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線更新事業 ・ 防犯情報メール配信事業(すぐメール) ・ 災害協定 ・ 受援体制の更新 ・ BCP(業務継続計画)の更新 ・ 耐震改修事業、耐震改修促進事業 ・ 家具転倒防止器具配布及び設置支援事業 ・ 空家対策事業(適正管理の助言) ・ 老朽化管きょ改修事業 ・ 河川維持補修事業 ・ マンホールトイレ設置事業 ・ 雨水ポンプ場長寿命化事業 ・ 避難所運営(デジタルの活用等) ・ 福祉避難所 ・ 消防団活動推進事業 ・ 自主防災組織支援事業 ・ 防災リーダー・防災士等の人材育成 	

				<p>す。</p> <p>2. 地域の防災力の強化（協働推進課・安心安全課・福祉課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 防災訓練や講演会などを通じて市民一人ひとりの防災意識を高めるとともに、高齢者や障がい者、乳幼児などのあらゆる避難者に支援が行き渡るよう、地域における防災体制の強化を図ります。 ➤ 自主防災組織やボランティア団体などへの活動支援や防災リーダー・防災士の人材育成などに取り組みます。 <p>3. デジタルを活用した災害対策機能の強化・避難支援（シームレス避難所システムなど）（安心安全課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ デジタルを活用した機器やシステムの導入などにより、災害情報の伝達や避難所運営などの効率化を図ります。 <p>4. 避難所のバリアフリー化（多言語対応・ピクトグラム活用など）（安心安全課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 避難所における多言語での情報発信やピクトグラムの活用などにより、外国人市民をはじめ、誰もが安心して避難できる環境づくりを推進します。 <p>5. 犯罪や交通事故の起きにくいまちづくり（安心安全課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 防犯灯や防犯カメラの設置のほか、防犯パトロールやあいさつ運動などの防犯活動を行う人材を育成するなど、市民一人ひとりの防犯意識を高める取り組みを推進します。 ➤ 交通安全教室や啓発イベントなどを通じて、市民一人ひとりの交通安全意識とマナーの向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間防犯パトロール事業 ・ 街頭防犯カメラ設置事業 ・ 防犯灯管理事業 ・ 防犯カメラ設置事業 ・ 防犯用具購入費等補助事業 ・ 排水路改修事業 ・ 特殊詐欺対策電話機器等購入補助事業 ・ 自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業 ・ 交通指導員設置事業 ・ 運転免許証自主返納支援事業 ・ きずなネット
--	--	--	--	--	--